

# 平成30年度 洋光台第一中学校 キャリア教育 実施報告

## 『自らの将来を考える！～横浜市の交通を考える仕事の視点から～』

### 1 キャリア教育の概要

- 横浜市立洋光台第一中学校では、様々な仕事に携わる人々のお話を聴く授業を行っており、**出前講座「キャリア教育 自らの将来を考える！～横浜市の交通を考える仕事の視点から～」**を実施しました。
- 今回の出前講座のねらいは、自らの将来を考えるために、仕事の一つとして市役所の仕事を、まちづくり、特にバス等の公共交通に関する仕事内容を例にして説明し、市役所の仕事や身近な交通に興味・関心を持ってもらうことにあります。

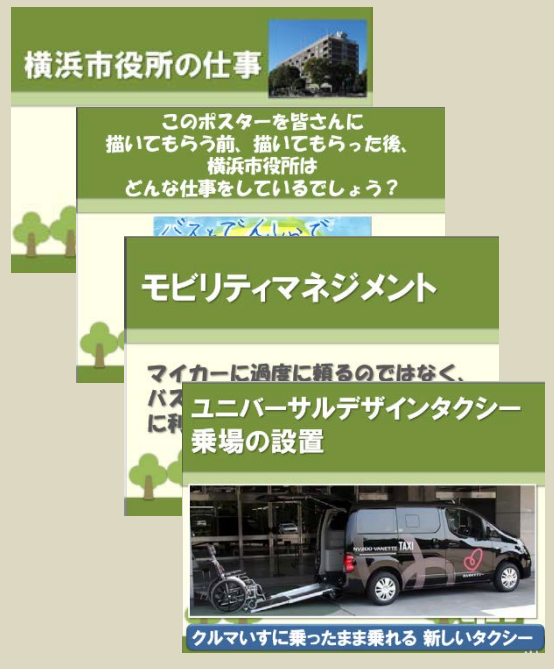
#### ■キャリア教育について

- 【日時】平成31年1月23日(水)  
第2～3校時 9:50～11:40
  - 【対象】洋光台第一中学校 1年生(35人)
  - 【目的】
    - ・自分の適性や将来の職業に結び付けるため、講話を通じて自分を見つめ、自分に合う職業について考えるきっかけを作る。
    - ・いろいろな職業を知る機会とする。
  - 【内容】説明用パワーポイントを用いた講話
    - ▼主なテーマ
      - ・市役所の仕事、都市交通課の仕事
      - ・モビリティマネジメントについて
      - ・具体的な業務の流れや心がけ
- …など

### 2 「横浜市交通分野で働く人のお仕事」の講話

- 説明用のパワーポイントを用いて、講話を進めました。
- 横浜市役所の仕事の全体像を説明し、具体的な業務の事例として、マナーポスターコンクールや学校授業で使用するグッズの作成に関する仕事を例に挙げ、クルマや公共交通、自転車などを上手く使い分ける「**モビリティマネジメント**」が大切であることを伝えました。また他にも、横浜都市交通計画やユニバーサルデザインタクシーに関する仕事を説明しました。
- 公務員として仕事をする際には、多くの人に関わること、だからこそ気を付けなければならないことを説明したうえで、**横浜市役所の職員としての仕事のやりがい**などを伝えました。
- 生徒からは、「仕事をしていて大変だったこと、市役所職員として普段から心がけていること。」などの質問がありました。

#### ■座学に用いた説明用パワーポイント



### 3 キャリア教育を終えて

- 生徒たちは今回の出前講座で交通に関する仕事に触れ、交通のまちづくりに興味・関心を持ち、**公共交通を維持することの必要性**について考えるきっかけとなることを期待します。
- また、将来を考えるにあたり、**自分の選択基準をしっかりとつことが大切**であることを、生徒たちは学びとってくれたのではないかと思います。

